

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	新横浜歯科衛生士・歯科技工士専門学校
設置者名	学校法人共生学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	歯科技工士科	夜・通信	7	6	
		夜・通信			
医療専門課程	歯科衛生士科	夜・通信	1155	240	
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<a href="https://www.kyouseigakuen.ac.jp/img/pdf/curriculum_2020.pdf">https://www.kyouseigakuen.ac.jp/img/pdf/curriculum_2020.pdf</a> <a href="http://www.dental-hygienist.ac.jp/school/pdf/curriculum_2020.pdf">http://www.dental-hygienist.ac.jp/school/pdf/curriculum_2020.pdf</a>
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

## 様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	新横浜歯科衛生士・歯科技工士専門学校
設置者名	学校法人共生学園

### 1. 理事（役員）名簿の公表方法

[https://www.kyouseigakuen.ac.jp/tech/img/pdf/director\\_2020.pdf](https://www.kyouseigakuen.ac.jp/tech/img/pdf/director_2020.pdf)

[https://www.kyouseigakuen.ac.jp/hygienist/school/pdf/director\\_2020.pdf](https://www.kyouseigakuen.ac.jp/hygienist/school/pdf/director_2020.pdf)

### 2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	歯科医院 院長	2019. 4. 11～ 2021. 4. 10	学校 運営の助言
非常勤	歯科医院 院長	2019. 4. 11～ 2021. 4. 10	学生募集活動への 助言
非常勤	歯科医院 院長	2019. 4. 11～ 2021. 4. 10	学生募集活動への 助言
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	新横浜歯科衛生士・歯科技工士専門学校
設置者名	学校法人 共生学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>歯科技工士の授業科目については、シラバスに「授業の概要と目的」「授業の到達目標」「名回のテーマ」「成績の評価法」「テキスト・教材・参考書」「その他」の項を設け、歯科技工士教育モデル・コア・カリキュラムのガイドラインに沿った授業計画(シラバス)しており、</p> <p>また、歯科衛生士の授業科目については、シラバスに「授業の概要と目的」「授業の到達目標」「名回の授業テーマ」「成績の評価表」「テキスト・教材・参考書」「その他」の項を設け、神奈川県歯科衛生士養成所指定等に関する要綱に沿った授業計画(シラバス)を作成し、シラバスは3月中迄に作成し、それぞれホームページにより4月初旬に公表する。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p><a href="https://www.kyouseigakuen.ac.jp/img/pdf/syllabus_2020.pdf">https://www.kyouseigakuen.ac.jp/img/pdf/syllabus_2020.pdf</a></p> <p><a href="http://www.dental-hygienist.ac.jp/school/pdf/syllabus_2020.pdf">http://www.dental-hygienist.ac.jp/school/pdf/syllabus_2020.pdf</a></p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
<p>授業科目の学修成果について、学則に基づき厳正なる評価を行っている。全授業時間数の3分の2以上出席した科目のついてのみ、定期試験を受験することが出来る。成績評価については授業科目のシラバスに明記され、学生にも公開されており、それに基づき教員が評価を行っている。卒業及び進級については、学則に従い、卒業要件、全科目を履修し、教務委員会の議を経て校長が認定する。</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)	
<p>学則に従い全授業時間数の3分の2以上出席した科目についてのみ、定期試験を受験することが出来る。  試験結果を各科目100点満点とし、A(80～100点)・B(70～79点)・C(60～69点)・D(0～59点)で評価し、A～Cを合格とする。  学生には学則を配布し、その他にホームページにて公表している。  成績作成後、教職員会議で結果を教員及び理事長と校長が確認をし、前期と後期に成績表を保護及び学費負担者に送付している。</p>	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	<p><a href="https://www.kyouseigakuen.ac.jp/img/pdf/information_2020.pdf">https://www.kyouseigakuen.ac.jp/img/pdf/information_2020.pdf</a></p> <p><a href="http://www.dental-hygienist.ac.jp/school/pdf/information_2020.pdf">http://www.dental-hygienist.ac.jp/school/pdf/information_2020.pdf</a></p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

卒業及び進級については、学則に従い、全科目を履修し、教職員会議を経て校長が認定する。

学生には学則を配布し、その他にホームページにて公表している。

卒業の認定に関する  
方針の公表方法

[https://www.kyouseigakuen.ac.jp/img/pdf/information\\_2020.pdf](https://www.kyouseigakuen.ac.jp/img/pdf/information_2020.pdf)

[http://www.dental-hygienist.ac.jp/school/pdf/information\\_2020.pdf](http://www.dental-hygienist.ac.jp/school/pdf/information_2020.pdf)

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	新横浜歯科衛生士・歯科技工士専門学校
設置者名	学校法人 共生学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	<a href="http://www.dental-hygienist.ac.jp/school/pdf/taisaku_2020.pdf">http://www.dental-hygienist.ac.jp/school/pdf/taisaku_2020.pdf</a>
収支計算書又は損益計算書	<a href="http://www.dental-hygienist.ac.jp/school/pdf/syushi_2020.pdf">http://www.dental-hygienist.ac.jp/school/pdf/syushi_2020.pdf</a>
財産目録	<a href="http://www.dental-hygienist.ac.jp/school/pdf/zaisan_2020.pdf">http://www.dental-hygienist.ac.jp/school/pdf/zaisan_2020.pdf</a>
事業報告書	<a href="http://www.dental-hygienist.ac.jp/school/pdf/bussiness_2020.pdf">http://www.dental-hygienist.ac.jp/school/pdf/bussiness_2020.pdf</a>
監事による監査報告（書）	<a href="http://www.dental-hygienist.ac.jp/school/pdf/kansa_2020.pdf">http://www.dental-hygienist.ac.jp/school/pdf/kansa_2020.pdf</a>

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
歯科医療		医療専門課程	歯科技工士科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	77 単位時間/単位	34 /単位	3 /単位	/単位	1 /単位	42 /単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
70人		29人	0人	5人	1人	6人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 教育理念・目的に沿った教育課程の編成とキャリア教育・実践的な職業教育の視点に立った授業計画を作成し実施している。
成績評価の基準・方法
（概要） 試験結果を各科目100点満点とし、A（80～100点）・B（70～79点）・C（60～69点）・D（0～59点）で評価し、A～Cを合格とする。
卒業・進級の認定基準

<p>(概要)</p> <p>卒業及び進級については、学則に従い、全科目を履修し、教職員会議を経て校長が認定する。</p>
<p>学修支援等</p>
<p>(概要)</p> <p>1 学年、2 学年共に中間試験、期末試験で合格点に満たない学科について科目ごとに補習授業を実施している。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
11人 (100.0%)	0人 (0.0%)	11人 (100.0%)	0人 (0.0%)
(主な就職、業界等) 歯科技工所			
(就職指導内容) 企業説明会後に進路指導ののち就職活動開始。 求人先には、労基法を遵守した就労条件、雇用契約書など提出を求めている。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 歯科技工士免許			
(備考)（任意記載事項） 希望する卒業生に対しても就職活動をサポートしている。			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
29人	0人	0.0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 毎月の出席管理と前後の個別面談。試験毎の学習サポートと三者面談など。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
歯科医療		医療専門課程	歯科衛生士科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業 時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2929	1864	196	1785		
			単位時間	単位時間	単位時間	単位時間/単位	単位時間/単位
生徒総定員 数		生徒実員	うち留学生 数	専任教員 数	兼任教員 数	総教員 数	
120 人		128 人	0人	4人	1人	5人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 教育理念・目的に沿った教育課程の編成とキャリア教育・実践的な職業教育の 視点に立った授業計画を作成し実施している。
成績評価の基準・方法
（概要） 試験結果を各科目 100 満点とし、A(80～100 点)・B(70～79 点)・C(60～69 点)・D (0 ～59 点) で評価し、A～C を合格とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） 卒業及び進級については、学則に従い、全科目を履修し、教職員会議を経て校長が 認定する。
学修支援等
（概要） 定期試験で合格点に満たない学科について科目ごとに補習授業を実施している。

## ②学校単位の情報

### a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
歯科技工 士科	500,000 円	1,050,000 円	250,000 円	
歯科衛生 士科	300,000 円	500,000 円	100,000 円	
修学支援（任意記載事項）				
・入学時奨励制度の学費減免制度と家賃補助制度等がある。（歯科技工士科のみ）				



b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://www.kyouseigakuen.ac.jp/img/pdf/assessment_2020.pdf">https://www.kyouseigakuen.ac.jp/img/pdf/assessment_2020.pdf</a>		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制) 文部科学省「専修学校における学校評価ガイドライン」を基にした自己評価を年度末に行い、その結果をまとめ年度始めに学校関係者評価会議を行う。 ◎主な評価項目 教育理念・目標、学校運営、教育活動、学修成果、学生支援、教育環境、学生募集、財務、法令等遵守、任意項目として社会貢献地域貢献 ◎評価委員会の構成 関係業界・保護者・卒業生それぞれ1名以上を選出する。 ◎評価結果の活用方法 6月にホームページに公開し、また毎月の職員会議でその結果を共有し、年度始めの目標達成に活用する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
歯科医師・港北区歯科医師会・歯科 医院 院長	2019.4.1～2021.3.31	業界・地域
現職 歯科衛生士	2019.4.1～2021.3.31	卒業生
生徒保護者	2019.4.1～2021.3.31	保護者
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://www.kyouseigakuen.ac.jp/tech/img/pdf/gijiroku_2020.pdf">https://www.kyouseigakuen.ac.jp/tech/img/pdf/gijiroku_2020.pdf</a>		
第三者による学校評価(任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://www.kyouseigakuen.ac.jp/img/pdf/information_2020.pdf">https://www.kyouseigakuen.ac.jp/img/pdf/information_2020.pdf</a>
--